

政策目標	4	みんなで行動する環境の街						
重点課題	2	多様で豊かな自然を守り、育てるまちづくり						
施策の基本方針								
<p>みどり豊かな美しい風格のある街並みを実現するため、市民や企業とともに、誰もが安心して活用できるみどりの保全と創出を進めます。また、豊かな自然環境や生物多様性を守るため、札幌に息づくさまざまな動植物の保全に取り組むとともに、市民が動物に親しむ機会を充実します。</p>								
計画事業費の執行状況								
施策番号	事業名	計画事業費	事業費(単位:千円)				合計	進捗率(%)
			23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)		
施策1 協働で取り組むみどりの保全・育成								
	みどり豊かな街づくり支援事業	78,000	2,675	4,486	12,797	20,317	40,275	51.6
	さっぽろふるさとの森づくり事業	36,000	6,230	4,571	8,361	14,824	33,986	94.4
	地域と創る公園再整備事業【再掲】	2,604,000	569,428	607,315	747,981	770,055	2,694,779	103.5
	市民参加型さっぽろ元気ファームモデル事業【再掲】	5,000	0	686	850	71	1,607	32.1
	みどりとふれあい豊かな地域づくり事業	4,000	4	1,344	1,406	1,456	4,210	105.3
施策2 安らぎを感じる憩いとうるおいの場の創出								
	都心部みどりの空間づくり事業	58,000	4,868	14,906	15,918	22,615	58,307	100.5
	主要幹線みどりのボリュームアップ事業	140,000	14,500	27,837	37,571	37,658	117,566	84.0
	安全・安心な公園再整備事業	3,590,000	838,680	751,108	873,405	1,171,589	3,634,782	101.2
	地域と創る公園再整備事業	2,604,000	569,428	607,315	747,981	770,055	2,694,779	103.5
	丘珠空港周辺のまちづくり事業	2,038,000	851,661	404,676	279,700	297,289	1,833,326	90.0
施策3 札幌に息づく動植物の保全と共生								
	生物多様性推進事業	61,000	10,435	8,295	9,322	10,730	38,782	63.6
	みどり資源の保全推進事業	252,000	106,744	63,139	47,413	67,000	284,296	112.8
	アジアゾーン・アフリカゾーン整備事業	2,873,000	211,126	981,288	150,541	1,466,265	2,809,220	97.8
	遊具広場整備	83,000	2,812	67,144	0	0	69,956	84.3
	ゾウ導入検討調査	10,000	1,495	2,947	4,854	6,130	15,426	154.3
	北海道の野生動物復元推進事業	4,000	1,109	732	1,131	821	3,793	94.8
重点課題合計		14,440,000	3,191,195	3,547,789	2,939,231	4,656,875	14,335,090	99.3

注:事業費下線部は、前年繰り越し分を含めた額

政策目標	4	みんなで行動する環境の街				
重点課題	2	多様で豊かな自然を守り、育てるまちづくり				
達成目標の状況						
事業名 達成目標	22年度末 (現状値)	23年度末 (実績値)	24年度末 (実績値)	25年度末 (実績値)	26年度末 (実績値)	26年度末 (目標値)
<b>施策1 協働で取り組むみどりの保全・育成</b>						
みどり豊かな街づくり支援事業						
1 新たな助成制度の創設	—	—	創設	—	—	創設 (25年度)
さっぽろふるさとの森づくり事業						
2 さっぽろふるさとの森づくり事業による植樹面積(累計)	—	13,350㎡	29,207㎡	43,107㎡	70,803㎡	30,000㎡
地域と創る公園再整備事業【再掲】						
3 市民参加により機能の見直しが図られた公園数(累計)	314カ所	337カ所	356カ所	383カ所	412カ所	411カ所
市民参加型さっぽろ元気ファームモデル事業【再掲】						
4 さっぽろ元気ファームの開設数(累計)	—	—	1カ所	1カ所	2カ所	2カ所
みどりとふれあい豊かな地域づくり事業						
5 みどりのカーテンモニター参加者数	—	0人	0人	46人	54人	100人
<b>施策2 安らぎを感じる憩いとうるおいの場の創出</b>						
都心部みどりの空間づくり事業						
6 都心部の樹冠形成路線数	—	—	12路線	12路線	12路線	12路線
7 コンテナガーデンの設置箇所数	2カ所	3カ所	3カ所	4カ所	6カ所	4カ所
主要幹線みどりのボリュームアップ事業						
8 主要幹線の樹冠形成路線数	—	8路線	22路線	22路線	22路線	22路線
安全・安心な公園再整備事業						
9 公園のトイレの身障者対応率	30%	31%	33%	33%	34%	34%
地域と創る公園再整備事業						
10 市民参加により機能の見直しが図られた公園数(累計)	314カ所	337カ所	356カ所	383カ所	412カ所	411カ所
丘珠空港周辺のまちづくり事業						
11 丘珠空港緑地整備面積	25.2ha	25.8ha	25.8ha	25.8ha	25.8ha	32.0ha
<b>施策3 札幌に息づく動植物の保全と共生</b>						
生物多様性推進事業						
12 生物多様性さっぽろ戦略の策定	—	策定に着手	策定	—	—	策定 (24年度)
13 希少種配慮ガイドラインの作成	—	未着手	未着手	着手	作成中	作成
みどり資源の保全推進事業						
14 都市環境林面積	1,697ha	1,706ha	1,713ha	1,719ha	1,722ha	1,730ha
アジアゾーン・アフリカゾーン整備事業						
15 アジアゾーンの整備	—	建設中 (進捗率20%)	整備	—	—	整備 (24年度)
16 アフリカゾーンの整備	—	基本計画の 策定	基本・実施 設計	工事着手 (進捗率10%)	整備	整備
遊具広場整備						
17 遊具広場の整備	—	基本計画の 策定	整備	—	—	整備 (24年度)
ゾウ導入検討調査						
18 ゾウ導入の可否の決定	—	検討中	調査	調査	導入決定	決定
北海道の野生動物復元推進事業						
19 保護した猛きん類のうち放鳥した件数(累計)	—	1羽	2羽	3羽	4羽	3羽

注:番号は、重点課題ごとの通し番号

政策目標	4	みんなで行動する環境の街					
重点課題	2	多様で豊かな自然を守り、育てるまちづくり					
さっぽろ“えがお”指標の動向							
さっぽろ“えがお”指標 実績値の推移に係る検証		(現状値)	23年度末 (実績値)	24年度末 (実績値)	25年度末 (実績値)	26年度末 (実績値)	(目標値)
市民意識・行動指標							
67	身近なみどりの満足度	68.1% (22年度)	66.1% (23年度)	71.8% (24年度)	69.8% (25年度)	68.9% (26年度)	75% (26年度)
		平成22年度と比べて微増となったが、目標には達しなかった。更なる向上に向け、引き続き市民ニーズに応じた身近な公園の再整備や主要幹線の街路樹をみどり豊かな姿に育てる取組を進めていく。					
68	みどりづくりなどに参加した人の割合	39% (21年度)	38.0% (23年度)	34.4% (24年度)	39.1% (25年度)	58.8% (26年度)	45% (26年度)
		前年度よりも増加し、目標値を達成した。実績値が向上した要因としては、より正確な実態を把握するため、アンケートの設問に補足を加えたほか、植樹祭など、市民との協働による取組が関係していると推察される。					
社会成果指標							
69	みどりのまちづくり活動実施団体数	141団体 (22年度)	175団体 (23年度)	184団体 (24年度)	197団体 (25年度)	214団体 (26年度)	200団体 (26年度)
		前年度よりも増加し、目標値を達成した。実績値が向上した要因としては、市民の緑化への関心が高まっていることのほか、ボランティア団体に対する継続的な活動支援が成果につながったものと考ええる。					
70	生物多様性に資する環境配慮行動(環境に配慮した契約など)に取り組んでいる事業者の割合	40% (23年度)	—	—	44% (25年度)	64.3% (26年度)	60% (26年度)
		啓発事業の実施及びホームページ等での情報提供により、目標値を達成することができた。					
71	円山動物園入園者数	83万人 (22年度)	79万人 (23年度)	75万人 (24年度)	96万人 (25年度)	87万人 (26年度)	100万人 (26年度)
		平成22年度から比べると増加となったが、目新しい施設のオープンや話題性のある動物の誕生があった平成25年度からは減少となり、目標には達しなかった。夜の動物園、夏、冬の企画展などイベントごとの入園者数は平成25年度と比較して増加傾向にあることから、引き続き積極的なPR活動の展開や各種イベント、シーズンごとの企画展などの取組を進めていく。					

注:番号は、さっぽろ“えがお”指標の通し番号

政策目標	4	みんなで行動する環境の街	
重点課題	2	多様で豊かな自然を守り、育てるまちづくり	
事業実績、評価、今後の取り組み等			
施策1	協働で取り組むみどりの保全・育成		
26年度の主な取組内容(実績)			
緑化に取り組む都心部の企業等に対し、対象経費の一部を助成するとともに、ボランティア支援のための資材提供、間伐材を活用した環境学習イベントを実施。		札幌国際芸術祭の特別連携事業として植樹祭・育樹祭を開催。	
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価			
【みどり豊かな街づくり支援事業】市民や団体、企業、大学との協働による事業展開、札幌のみどりを紹介する広報物の制作や、体験型の環境学習イベントの実施により、「みどりづくりなどに参加した人の割合」、「みどりのまちづくり活動実施団体数」が増加したと考えられる。			
施策2	安らぎを感じる憩いとうるおいの場の創出		
26年度の主な取組内容(実績)			
北国の花を植栽したコンテナガーデンを市内6カ所に設置。都心部の街路樹の手入れ(剪定)を12路線で実施。		主要幹線の街路樹の手入れ(剪定)を22路線で実施。	
バリアフリー化や大型遊具・運動施設など公園再整備を実施。		市民参加による公園リフレッシュ工事を実施。	
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価			
【都心部みどりの空間づくり事業】都心部において花によるコンテナガーデンを整備し、市民や観光客に安らぎと潤いを提供しており、整備の中で市民ボランティアと企業の参加を取り入れたことは「みどりづくりなどに参加した人の割合」の向上に、一定の効果があつたと考えられる。			
施策3	札幌に息づく動植物の保全と共生		
26年度の主な取組内容(実績)			
市民参加型プログラムの実施など各種イベント開催を通じ、生物多様性の普及啓発を実施。		都市環境林用地を取得。	
円山動物園のアフリカゾーン整備完了。		ゾウ導入を決定。	
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価			
【生物多様性推進事業】平成24年度末に策定した「生物多様性さっぽろビジョン」に基づき、各種普及啓発事業を実施し、市民・事業者に対して生物多様性保全の重要性や取組の推進について意識の醸成を図っており、「生物多様性に資する環境配慮行動(環境に配慮した契約など)に取り組んでいる事業者の割合」の目標値(60%)の達成につながつたと考えられる。			
協働の状況			
【みどり豊かな街づくり支援事業】札幌市公園・森林ボランティア登録制度により、公園や都市環境林等の場でみどりに関わる活動を実施			
【地域と創る公園再整備事業】公園の計画案の作成時には、地域住民とのワークショップなど意見交換の場を設けて市民に参画してもらうことで、ニーズの聞き取りを実施し、整備内容に反映。			
【生物多様性推進事業】市民公募による絵本コンテストや、市民参加型の生物調査、環境関連施設との連携イベント等を実施。			